

248ページをお開き願います。4項都市計画費は、支出済み額8億867万7,367円で、前年度対比54.2%の減となりました。主なものとしましては、250ページになりますが、3目公園費で、備考欄の011社会資本整備総合交付金事業、都市公園等が大幅な減となりました。また、252ページになりますが、5目都市再生整備費で、備考欄の002社会資本整備総合交付金事業、都市再生整備の減や平成28年度にありました次世代自動車充電インフラ整備促進事業、二酸化炭素排出抑制対策事業、「やまがた道の駅」緊急整備支援事業の皆減などがございました。

256ページをお開き願います。9款消防費は、支出済み額7億114万8,283円で、前年度対比7.4%の増、歳出総額に占める構成比率は4.7%となりました。主なものとしましては、258ページになりますが、1項3目消防施設費で、備考欄の003消防施設整備事業が減となった一方で、1項4目防災費で、263ページになりますが、015防災ラジオ整備事業が皆増となりました。

10款教育費は、支出済み額20億4,331万5,392円で、前年度対比23.2%の増、歳出総額に占める構成比率は13.7%となりました。

268ページをお開き願います。2項小学校費は、支出済み額4億5,578万9,402円で、1目学校管理費の備考欄、004学校施設管理事業の増や、273ページになりますが、022長井小学校管理棟建設事業が皆増となった一方で、021小学校施設環境改善事業の減や、平成28年度にありました小学校耐震補強等事業が皆減となったことなどにより、前年度対比32.3%の減となりました。

274ページをお開き願います。3項中学校費は、支出済み額3億1,080万5,496円で、1目学校管理費で、279ページになりますが、備考欄の017中学校施設環境改善事業の増などにより、前年度対比35.9%の増となりました。

280ページをお開き願います。4項社会教育費は、支出済み額7億5,657万7,587円で、少し飛びまして296ページになりますが、9目歴史的建造物利活用推進費の備考欄、001長井小学校第一校舎利活用事業の増などにより、前年度対比87.6%の増となりました。

298ページをお開き願います。5項保健体育費は、支出済み額3億5,029万8,911円で、2目体育施設費の303ページの備考欄になりますが、003その他体育施設管理運営事業におけるテニスコート改修工事費などにより、前年度対比72.4%の増となりました。

306ページをお開き願います。11款災害復旧費は、支出はございませんでした。

12款公債費は、支出済み額10億3,977万5,498円で、前年度対比2.5%の増、歳出総額に占める構成比率は7.0%となりました。

308ページをお開き願います。13款予備費は、議決予算額の2,000万円のうち1,858万6,288円を各款の緊急を要する経費に充用いたしております。

以上で歳出合計は148億8,507万2,421円となり、前年度対比1.5%、2億2,743万9,015円の減となりました。

最後に、実質収支に関する調書についてご説明申し上げますので、決算書429ページをお開き願います。

429ページの上の表になりますが、区分1の歳入総額は153億7,303万6,107円、2の歳出総額は148億8,507万2,421円で、この結果、3の歳入歳出差引額は4億8,796万3,686円となりました。また、5の実質収支額は、4の翌年度へ繰り越すべき財源1,936万1,631円を差し引きました4億6,860万2,055円となりました。

以上が平成29年度一般会計歳入歳出決算の概要でございます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

○小関秀一委員長 次に、認第1号の平成29年度

長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び平成29年度長井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の2件について、金子 剛市民課長。

○金子 剛市民課長 平成29年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要を説明いたします。

事項別明細書により説明いたしますので、歳入歳出決算書の312ページをお開き願います。歳入から説明いたします。

1 款国民健康保険税は、調定額 6 億307万7,214円に対し、収入済み額は前年度対比5%減の5億4,811万2,991円となっています。調定額のうち1,128万5,729円を不納欠損処分とし、収入未済額は4,367万8,494円となりました。

314ページをお開き願います。2 款一部負担金は、前年度同様、収入はありませんでした。

3 款使用料及び手数料の収入済み額は、前年度対比18%減の30万3,190円となっています。

4 款国庫支出金の収入済み額は、前年度対比4%減の5億5,438万6,146円となっています。そのうち1 項1 目の療養給付費等負担金が3億9,530万8,146円、1 項2 目の高額医療費共同事業負担金は1,660万5,000円です。316ページをお開き願います。3 目の特定健康診査等負担金は364万7,000円です。2 項国庫補助金は、1 目の財政調整交付金 1 億3,713万4,000円などで、前年度対比11.5%減の1 億3,882万6,000円となりました。

5 款療養給付費交付金の収入済み額は、前年度対比17.3%減の8,736万4,000円で、1 目の療養給付費交付金が5,423万6,897円、2 目の退職被保険者に係る交付金が3,312万7,103円となりました。

6 款前期高齢者交付金の収入済み額は、前年度対比16.2%増の7 億1,896万550円となりました。

318ページをお開き願います。7 款県支出金の収入済み額は、前年度対比20.4%減の1 億

2,482万4,343円で、1 項県負担金は、1 目の高額医療費共同事業負担金が1,421万3,343円で、2 目の特定健康診査等負担金が309万7,000円で、1 項合計では前年度対比18.3%減の1,731万343円で、2 項県補助金は前年度対比20.7%減の1 億751万4,000円となりました。

8 款共同事業交付金の収入済み額は、前年度対比1.4%減の6 億1,513万2,448円となりました。

9 款財産収入の収入済み額は12万5,000円となりました。

320ページをお開きください。10 款繰入金の収入済み額は、前年度対比3.1%増の1 億6,335万5,647円となりました。1 項1 目1 節の一般会計繰入金は、収入済み額3,014万5,635円で、その内訳は、出産育児一時金分が308万円、財政安定化支援分が1,277万5,000円、事務費分が716万2,428円、国庫補助減額分が712万8,207円です。2 節の保険基盤安定繰入金は、収入済み額1 億3,321万12円となりました。2 項基金繰入金はございません。

11 款繰越金の収入済み額は、前年度対比21.5%増の1 億497万9,634円です。

12 款諸収入の収入済み額は、前年度対比47.7%減の835万1,071円となりました。

322ページをお開き願います。以上により、歳入合計では、調定額29億8,094万9,760円に対し、収入済み額は前年度対比0.2%増の29億2,589万5,020円で、収入率は98.2%、調定額のうち1,128万5,729円を不納欠損処分とし、収入未済額は4,376万9,011円となりました。

次に、歳出です。324ページをお開き願います。1 款総務費の支出済み額は、前年度対比3.1%増の1,706万3,790円で、不用額は209万5,210円となりました。1 項総務管理費の支出済み額は、前年度対比4.1%増の1,547万119円。うち1 目一般管理費が1,363万4,919円、2 目連合会負担金が183万5,200円となりました。2 項

徴税費は7.4%減の138万849円、3項運営協議会費は14万1,380円です。326ページをお開き願います。4項趣旨普及費は7万1,442円です。

2款保険給付費の支出済み額は、前年度対比0.2%増の16億5,783万3,854円で、不用額は4,461万6,146円となりました。1項療養諸費は、1目一般被保険者療養給付費が13億8,664万651円、2目退職被保険者等療養給付費が5,301万305円、1項合計は0.1%増の14億5,702万9,587円となりました。2項高額療養費は、前年度対比1%増の1億9,406万4,267円となりました。328ページをお開き願います。3項移送費は支出がございません。4項出産育児諸費は11件ございまして、3%減の489万円です。5項葬祭諸費は37件ございまして、42.3%増の185万円です。

330ページをお開き願います。3款後期高齢者支援金等の支出済み額は、前年度対比5.6%減の2億9,489万7,072円となりました。

4款前期高齢者支援金等の支出済み額は、65歳以上75歳未満の加入者に係る保険給付費に関し、各保険者間の負担の不均衡を調整するために負担するもので、111万6,563円となっています。

5款老人保健拠出金の支出済み額は7,328円です。

6款介護納付金の支出済み額は、前年度対比6.3%減の1億1,584万2,130円です。

332ページをお開き願います。7款共同事業拠出金の支出済み額は、前年度対比6.2%減の6億2,852万3,205円となりました。

8款保健事業費の支出済み額は、前年度対比11.5%減の2,423万1,025円となりました。1項特定健康診査等事業費は、40歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者に係る特定健康診査等の事業費を一般会計に繰り出すもので、1,040万8,725円、2項保健事業費は、特定健診以外に独自に実施している健診や医療費通知などの事

業費で1,382万2,300円となりました。

334ページをお開き願います。9款基金積立金の支出はございません。

10款諸支出金の支出済み額は1,197万6,920円となりました。

11款予備費からの支出はございません。

336ページをお開きください。以上により、歳出合計では、予算現額29億1,691万6,000円に対し、支出済み額は前年度対比2.3%減の27億5,149万1,887円で、予算執行率は94.3%、不用額は1億6,542万4,113円となりました。

歳入合計の収入済み額29億2,589万5,020円から歳出合計の支出済み額27億5,149万1,887円を差し引いた残額1億7,440万3,133円を翌年度に繰り越しさせていただくものでございます。

次に、平成29年度長井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について説明いたしますので、414ページをお開き願います。

まず、歳入についてご説明いたします。

1款後期高齢者医療保険料は、調定額2億2,087万1,110円に対し、収入済み額は前年度対比7.1%増の2億1,821万971円で、収納率は98.8%となりました。調定額のうち25万6,300円を不納欠損処分し、収入未済額は244万4,439円となりました。

2款使用料及び手数料の収入済み額は4万5,800円です。

3款繰入金の収入済み額は、前年度対比0.5%増の1億1,273万8,769円で、1目の事務費繰入金が1,997万5,437円、2目の一般会計繰入金が9,276万3,332円となっています。

4款繰越金の収入済み額は、前年度対比26.5%増の582万3,233円、5款諸収入の収入済み額は43万3,200円となりました。

416ページをお開き願います。以上により、歳入合計では、調定額3億3,991万2,112円に対し、収入済み額は前年度対比5.1%増の3億3,725万1,973円で、収入率は99.2%、調定額の

うち25万6,300円を不納欠損処分し、収入未済額は244万4,439円となっています。

次に、歳出についてご説明いたします。

418ページをお開き願います。1款総務費の支出済み額は、前年度対比0.3%増の501万7,783円で、不用額は28万8,217円となりました。1項総務管理費の支出済み額は45万1,843円で、2項徴収費は456万5,940円となりました。

2款後期高齢者医療広域連合納付金の支出済み額は、保険料負担金が2億1,914万8,793円、保険基盤安定制度負担金が9,276万3,332円、事務費負担金が1,500万4,454円で、合計では前年度対比5.5%増の3億2,691万6,579円となりました。

3款諸支出金の支出済み額は33万1,900円となりました。

420ページをお開きください。以上により、歳出合計では、予算現額3億3,724万8,000円に対し、支出済み額は前年度対比5.5%増の3億3,226万6,262円で、予算執行率は98.5%、不用額は498万1,738円となりました。

歳入合計の収入済み額3億3,725万1,973円から歳出合計の支出済み額3億3,226万6,262円を差し引いた残額498万5,711円を翌年度に繰り越しさせていただくものでございます。

よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願いいたします。

**○小関秀一委員長** 次に、認第1号の平成29年度長井市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算及び平成29年度長井市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算並びに平成29年度長井市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の3件について。

蒲生浩美上下水道課長。

**○蒲生浩美上下水道課長** それでは、平成29年度長井市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

決算書の26ページをお開き願います。歳入で

4,626円で、前年度と比較し1億118万2,289円、9.2%の増でございます。歳入の主な項目といたしましては、負担金、使用料及び手数料、国庫補助金、一般会計繰入金、市債などでございます。

28ページをお開き願います。歳出につきましては、支出済み額合計は12億102万261円で、前年度と比較し9,980万65円、9.1%の増でございます。歳出の項目といたしましては、公共下水道事業費、公債費でございます。

30ページになりますが、歳入歳出差引残額は300万4,365円となり、翌年度に繰り越しさせていただくものでございます。そのうち繰越明許費繰越額は250万円となっております。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。恐れ入りますが、340ページをお開き願います。

歳入からご説明申し上げます。1款分担金及び負担金、1項1目下水道受益者負担金につきましては、収入済み額482万2,950円で、歳入総額の0.4%となっております。うち現年度分でございますが、478万4,150円で、収納率は前年度対比0.4ポイント増の99.7%となっております。

2款使用料及び手数料、1項1目下水道使用料につきましては、収入済み額3億1,290万2,290円で、歳入総額の26%となっており、うち現年度分は3億991万2,639円で、収納率は前年度対比0.3ポイント減の98.5%となっております。また、滞納繰越分のうち、不納欠損額は26件で91万4,095円発生しており、これは転出後居所不明等などにより時効となったものなど、収入不可能と判断し、不納欠損処分させていただいたところでございます。2目下水路使用料につきましては、収入済み額23万7,807円でございます。

3款国庫支出金、1項1目下水道事業費国庫補助金につきましては、収入済み額1億3,396

万円で、収入総額の11.1%でございます。内訳としまして、社会資本整備総合交付金1,667万6,000円、防災・安全交付金1億1,728万4,000円で、防災・安全交付金のうち1,055万円につきましては、前年度からの繰越明許となっております。

4款繰入金、1項1目一般会計繰入金につきましては、収入済み額6億1,805万円で、歳入総額の51.3%となっております。

342ページをお開き願います。5款繰越金、1項1目繰越金につきましては、収入済み額162万2,141円で、うち105万円につきましては、前年度からの繰越明許分となっております。

6款諸収入、3項1目雑入につきましては、公共下水道管理センター更新工事に伴う撤去品売却収入等で、122万5,338円となっております。

7款市債、1項1目下水道事業債につきましては、収入済み額1億3,120万円で、歳入総額の10.9%となっております。

344ページをお開き願います。歳出につきましてご説明申し上げます。

1款公共下水道事業費、1項公共下水道事業費につきましては、支出済み額4億6,177万6,592円で、前年度対比1億7,357万3,216円の増、予算現額に対する執行率は88.3%となっております。うち1目公共下水道事業総務費につきましては、5,895万6,464円で、主なものといたしまして、下水道使用料徴収等事務委託料1,000万円、電算システム共同アウトソーシング委託料222万2,000円、消費税納付額の公課費2,166万9,500円のほかに、置広共同処理事務分担金や排水設備等設置改造資金利子補給金、その他、関係諸団体への負担金などがございます。2目公共下水道事業費につきましては、支出済み額3億458万3,767円で、主なものといたしまして、346ページをお開き願います。公共下水道管理センター更新工事等業務委託料で、機

械・電気設備が1億1,900万円、受変電設備が4,048万円で、5,000万円を30年度への繰越明許としてでございます。また、28年度からの繰越明許分の委託料が2,050万円、公共下水道管理センター耐震化実施設計業務委託料が1,634万円、ストックマネジメント基礎データ作成業務委託料1,891万4,040円のほかに、下水道未普及エリアに係る地質調査、実施設計業務委託料、企業会計移行事務支援業務委託料、宅地造成に伴う汚水枝線管路布設工事費などがございます。3目管渠管理費につきましては、支出済み額1,597万6,432円で、主なものといたしまして、348ページをお開き願います。マンホールポンプ点検整備業務委託料、下水道取付管等補修工事、マンホール等補修工事などの工事請負費等になってございます。4目管理センター費につきましては、支出済み額8,225万9,929円で、主なものといたしまして、薬品などの消耗品費305万9,595円、処理施設の光熱水費1,464万6,355円、管理センター運転・保守点検業務委託料3,653万4,240円、脱水ケーキ処分委託料2,245万3,609円などがございます。

2款1項公債費につきましては、支出済み額7億3,924万3,669円で、うち1目元金は、長期債償還元金の6億2,041万6,597円、350ページをお開き願います。2目の利子につきましては、長期債利子の1億1,882万7,072円となっております。

以上が平成29年度長井市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の概要でございます。

続きまして、平成29年度長井市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

ページを戻っていただきまして、38ページをお開き願いたいと思います。歳入でございますが、収入済み額合計は1億8,239万2,545円で、前年度と比べて1,672万9,546円、10.1%の増となっております。歳入の主な項目といたしま

しては、分担金及び負担金、使用料及び手数料、国庫補助金、県補助金、一般会計繰入金などでございます。

40ページをお開き願います。歳出でございますが、支出済み額合計は1億8,180万2,311円で、前年度と比べ1,664万8,754円、10.1%の増となっております。予算現額に対する執行率は98.6%となっております。歳出の項目といたしましては、農業集落排水事業費及び公債費でございます。

42ページをお開き願います。歳入歳出差引残額は59万234円となり、こちらは翌年度へ繰り越しさせていただくものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。360ページをお開き願います。

歳入でございますが、1款分担金及び負担金、1項1目農業集落排水事業分担金につきましては、収入済み額30万円で、こちらは今泉地区2件の加入がございました。

2款使用料及び手数料、1項1目施設使用料につきましては、収入済み額5,168万1,303円、うち現年度分は5,141万8,471円で、収納率は前年度対比0.2ポイント増の99.3%となっております。また、滞納繰越分のうち、不納欠損は10件で2万5,229円生じております。これは、居所不明等により収入不可能により時効となったことから、不納欠損処分とさせていただいたものでございます。

3款国庫支出金、1項1目農業集落排水事業費国庫補助金につきましては、収入済み額1,000万円、こちらは今泉処理区の機能強化診断調査への国庫補助金でございます。

4款県支出金、1項1目農業集落排水事業費県補助金につきましては、国庫補助に伴う県の義務負担額となっております。

5款繰入金、1項1目一般会計繰入金につきましては、収入済み額1億1,740万円、前年度対比3.5%の増で、歳入総額の64.4%となつて

おります。

362ページをお開き願います。6款繰越金につきましては、収入済み額50万9,442円で、前年度からの繰越金でございます。

8款市債につきましては、公営企業会計適用債170万円となっております。

364ページをお開き願います。歳出につきましてご説明申し上げます。

1款農業集落排水事業費、1項1目農業集落排水事業総務費につきましては、支出済み額1,138万3,407円で、主なものといたしまして、職員人件費のほか、農集排使用料徴収事務委託料120万円、企業会計移行事務支援業務委託料170万円、消費税納付額の公課費354万4,000円などがございます。2目今泉排水施設運営費につきましては、支出済み額5,417万1,287円で、主なものといたしまして、処理施設の光熱水費472万1,680円、日常運転点検業務委託料95万832円、基本運転点検業務委託料1,115万248円、処理施設の長寿命化に向けた機能強化診断・調査業務委託料2,000万9,160円、366ページをお開き願います。宅地分譲に伴う污水枝線管路布設工事費490万5,360円、ほかに今泉地内の用地購入に係る費用などがございます。3目大久保排水施設運営費につきましては、支出済み額922万7,322円で、主なものといたしまして、処理施設の光熱水費203万4,322円、日常運転点検業務委託料69万2,388円、基本運転点検業務委託料491万7,424円などがございます。

2款公債費、1項1目元金につきましては8,776万7,445円で、長期債償還元金でございます。2目利子につきましては1,925万2,850円で、長期債利子でございます。

以上が平成29年度長井市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の概要でございます。

続きまして、平成29年度長井市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。またお戻りいただきまして、56ペー

ジをお開き願います。

歳入でございますが、収入済み額合計は1億1,557万4,556円で、前年度と比較し1,377万6,796円、10.7%の減となっております。歳入の主な項目といたしましては、分担金及び負担金、使用料及び手数料、国庫補助金、県補助金、一般会計繰入金、市債などがございます。

58ページをお開きください。歳出でございますが、支出済み額合計は1億1,503万470円で、前年度と比較し1,380万1,973円、10.7%の減となっております。歳出の項目といたしましては、浄化槽事業費及び公債費となっております。

60ページになります。歳入歳出差し引き残額は54万4,086円となり、翌年度に繰り越しさせていただくものでございます。

続きまして、事項別明細書によりご説明申し上げます。404ページのほうをお開きいただきたいと思っております。

歳入でございますが、1款分担金及び負担金、1項1目浄化槽事業分担金につきましては、収入済み額726万円、44件分の浄化槽事業分担金で、収納率は100%でございます。

2款使用料及び手数料、1項1目浄化槽使用料につきましては、収入済み額4,132万3,106円で、現年度分につきましては、収入済み額4,128万3,506円、収納率は前年度対比0.27ポイント増の99.95%となっております。

3款国庫支出金、1項1目特定地域生活排水処理事業国庫補助金につきましては、収入済み額のほうが2,896万6,000円となっておりますが、こちらにつきましては、平成29年度の浄化槽設置の実績が44基となっております。また、単独槽からの転換も少なかったということから、補助率、当初2分の1の予定が3分の1となっております。本来ならば、実績に対する補助金の交付を受けるわけでございますが、実績に対する補助金、本来ならば1,379万9,000円となる

ところですが、平成30年度、今年度の補助金とで年度間調整を行うということで、設置基数60基、補助率2分の1とした当初計画に対する内示額、こちらが2,896万6,000円でございますが、その内示額満額まで増額した交付金を受けているところでございます。増額交付を受けた差額につきましては、平成30年度の補助金から減額調整されるということでございます。

続きまして、4款県支出金、1項1目特定地域生活排水処理事業費県補助金につきましては、収入済み額174万円となっております。

5款繰入金、1項1目一般会計繰入金につきましては、収入済み額1,340万円で、歳入総額の11.6%となっております。

406ページをお開き願います。6款繰越金は、収入済み額51万8,909円で、7款諸収入、3項1目雑入は、収入済み額175万8,141円で、こちらは、消費税の還付金でございます。

8款市債、1項1目下水道事業債につきましては、収入済み額2,060万円で、歳入総額の17.8%となっております。

続いて、歳出についてご説明申し上げます。

408ページをお開き願います。1款1項浄化槽事業費につきましては、支出済み額1億25万9,322円で、前年度対比1,457万8,673円の減、予算現額に対する執行率は95.4%でございます。うち1目浄化槽事業総務費につきましては、支出済み額4,229万1,093円で、主なものといたしまして、浄化槽点検等の手数料348万3,000円、浄化槽保守点検清掃委託料3,146万6,880円、長井市浄化槽転換事業費補助金で174万円、放流ポンプ等設置工事費補助金で30万円などがございます。2目浄化槽事業費につきましては、支出済み額5,796万8,229円で、主なものといたしましては、44基分の浄化槽設置工事費5,306万400円などがございます。

2款公債費につきましては、支出済み額1,477万1,148円で、うち1項1目元金につま

しては913万7,341円で、こちらは長期債償還元金でございます。

410ページをお開き願います。2項2目利子につきましては563万3,807円で、長期債の償還利子でございます。

以上、特別会計決算3件の概要でございます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

**○小関秀一委員長** 次に、認第1号の平成29年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計歳入歳出決算について、新野弘明地域づくり推進課長。

**○新野弘明地域づくり推進課長** 平成29年度山形鉄道運営助成事業特別会計歳入歳出決算の概要につきましてご説明申し上げます。

決算書のページ戻っていただきまして、32ページをお開きください。歳入でございますが、分担金及び負担金、財産収入、繰入金、諸収入でございます。前年比19.0%減の1億7,425万1,458円となりました。調定額、収入済み額は同額でございます。

続きまして、34ページをお開きください。歳出でございますが、山形鉄道助成費及び基金積立金合計で、支出済み額は、前年度比19.0%減の1億7,425万1,458円となっております。

続きまして、事項別明細書により説明いたします。354ページをお開きください。歳入について説明いたします。

1款1項1目山形鉄道運営助成費負担金は、予算現額6,157万2,000円で、収入済み額も同額でございます。長井市を除く山形県、1市2町の負担金でございます。前年度と同額でございます。

次に、2款1項1目利子及び配当金は、予算現額5万円に対し、収入済み額4,506円で、基金の利子でございます。

続きまして、3款1項1目一般会計繰入金は、予算現額2,242万8,000円で、収入済み額も同額でございます。これは、長井市の運営負担金分

で、金額につきましては前年度同額でございます。

同じく3款2項1目基金繰入金でございますが、当初予算8,748万2,000円に、助成基金補助金の不足額6万円を基金から繰り入れたものでございまして、予算現額は8,754万2,000円となります。収入済み額も同額でございます。

次に、4款1項1目雑入でございますが、予算現額270万5,000円に対しまして、収入済み額は270万4,952万円でございます。これは、前年度の山形鉄道運営助成基金補助金の確定によります返納金でございます。

続きまして、356ページをお開きください。歳出でございます。

1款1項1目の運営助成費でございますが、長井市山形鉄道運営助成基金補助金として当初予算8,748万2,000円に6万円を増額補正いたしまして、予算現額は8,754万2,000円で、収入済み額も同額でございます。

次に、2款1項1目基金積立金でございますが、当初予算8,405万円に270万5,000円を増額補正いたしまして、予算現額は8,675万5,000円となっております。支出済み額は8,670万9,458円で、基金に積み立てをするものでございます。

以上が山形鉄道運営助成事業特別会計歳入歳出決算の概要でございます。よろしく審査の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

**○小関秀一委員長** 次に、認第1号の平成29年度長井市訪問看護事業特別会計歳入歳出決算について。

手塚慶一健康課長。

**○手塚慶一健康課長** 平成29年度長井市訪問看護事業特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

決算書44ページをお開きください。初めに、歳入でございますが、収入済み額合計は、前年度比1,125万4,581円、48.4%増の3,449万7,590円でございます。収入の内訳としましては、



療養費交付金、利用料、一般会計繰入金、繰越金、雑入でございます。

次に、46ページをお開きください。歳出としましては、事業費としての支出済み額が前年度比1,125万4,773円、48.6%増の3,439万7,192円でございます。

48ページになりますが、歳入歳出の差引残額10万398円を翌年度に繰り越しさせていただくものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。

370ページをお開きください。歳入でございますが、1款1項療養費交付金、1目訪問看護費交付金は、収入済み額1,699万2,286円でございます。前年度に比べ457万929円、36.8%の増となりました。内訳といたしましては、介護保険分840万7,067円、医療保険分852万4,449円、労災分6万770円でございます。訪問延べ回数は1,834回で、前年度に比べ340回、22.8%の増となりました。

2款1項1目利用料は、収入済み額138万3,732円でございます。内訳は介護保険、医療保険の利用者負担金でございます。こちらは、前年度に比べ18万1,748円、15.1%の増でございます。

3款1項1目一般会計繰入金は、収入済み額1,584万2,000円で、前年度に比べ636万7,000円、67.2%の増でございます。

4款1項1目繰越金は10万590円でございます。

5款諸収入、1項1目雑入は17万8,982円でございます。国保協力金、自動車損害共済金等でございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。372ページをお開きください。1款1項事業費、1目訪問看護事業費、支出済み額3,439万7,192円の内訳は、2節、3節、4節につきましては職員の給料、職員手当等、共済費でございます。

7節賃金348万78円は、定時補助職員及びパートの看護師2名、事務員1名の雇い上げ賃金でございます。9節旅費1万3,000円は職員の出張旅費でございます。11節需用費61万6,118円は消耗品費、燃料費、食糧費、印刷製本費、光熱水費、修繕料、医薬材料費でございます。12節役務費63万3,214円は郵便料、電話料、コンピューター通信料、衣服クリーニングなど、手数料と保険料でございます。14節使用料及び賃借料90万892円は、訪問介護支援ソフトのリース料及び自動車のリース料でございます。18節備品購入費21万8,838円は長井病院開設時の電話機、つい立て、椅子などでございます。19節負担金補助及び交付金955万1,329円は、訪問看護ステーション連絡協議会の年会費と置賜広域病院企業団からの看護師派遣に係る訪問看護ステーション運營業務負担金でございます。22節補償補填及び賠償金1万800円は、利用者所有のベビーベッド破損に係る賠償金でございます。

以上、平成29年度訪問看護事業特別会計歳入歳出決算の概要につきましてご説明申し上げます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

○小関秀一委員長 次に、認第1号の平成29年度長井市介護保険特別会計歳入歳出決算について、高橋正典福祉あんしん課長。

○高橋正典福祉あんしん課長 平成29年度長井市介護保険特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

歳入歳出決算書の50、51ページをごらんください。最初に、款ごとの決算額について歳入からご説明いたします。

1款介護保険料は、調定額6億1,754万4,292円に対し、収入済み額6億1,099万3,318円で、収入済み額総額に占める介護保険料の割合、以下、構成比ですと申しますが、は18.8%、収納率は98.9%となっております。調定額のうち189万4,698円を不納欠損処分し、歳入未済額は

472万7,176円となっております。予算現額と収入済み額との比較では、756万6,318円の増となりました。

2款使用料及び手数料は、収入済み額9万5,500円で、予算現額に対し2万5,500円の増となりました。

3款国庫支出金は、収入済み額8億914万7,835円で、予算現額に対し1,815万4,835円の増となり、構成比率は24.9%となりました。

4款支払い基金交付金は、収入済み額8億3,268万8,988円で、予算現額に対し1,850万12円の減となり、構成比率は25.6%となりました。

5款県支出金は、収入済み額4億4,749万5,043円で、予算現額に対し809万6,957円の減となり、構成比率は13.8%となりました。

6款財産収入は、収入済み額8万7,599円で、予算現額に対し9万1,401円の減となりました。

7款繰入金は、収入済み額4億1,962万7,571円で、予算現額に対し1,013万1,429円の減となり、構成比率は12.9%となりました。

8款繰越金は、収入済み額1億1,935万9,781円で、予算現額に対し781円の増となり、構成比率は3.7%となりました。

9款諸収入は、収入済み額945万5,314円で、予算現額に対し93万7,314円の増となりました。

歳入合計は、調定額32億5,550万1,923円に対し、収入済み額は前年度対比5.3%増の32億4,895万949円で、収入率は99.8%、予算現額に対し1,013万5,051円の減となりました。

次に、52、53ページをごらんください。歳出についてご説明申し上げます。

1款総務費の支出済み額は3,107万4,422円、不用額288万2,497円で、支出済み額総額に占める総務費の割合、構成比率になりますが、は1.0%となりました。

2款保険給付費の支出済み額は28億7,676万9,338円、不用額4,553万662円で、構成比率は90.1%となりました。

3款地域支援事業費の支出済み額は1億8,384万4,903円、不用額879万97円で、構成比率5.8%となりました。

4款基金積立金の支出済み額は7,066万5,599円、不用額は9万1,401円となりました。

5款諸支出金の支出済み額は2,943万745円、不用額は7万6,255円で、構成比率0.9%となりました。

6款予備費からの支出はありませんでした。

歳出合計は、予算現額32億5,908万6,000円に対し、支出済み額が前年度対比7.6%増の31億9,178万5,007円で、不用額は6,730万993円、予算執行率97.9%となりました。

54ページをごらんください。歳入合計額32億4,895万949円から歳出合計額31億9,178万5,007円を差し引いた5,716万5,942円を翌年度に繰り越しをさせていただくものでございます。

次に、事項別明細によりご説明申し上げます。

376ページをお開きください。1款1項介護保険料は、収入済み額が前年度対比1.8%増で6億1,099万3,318円となり、第1号被保険者保険料です。

2款1項手数料は、収入済み額が前年度対比13.2%減で9万5,500円となり、介護保険料の督促手数料です。

3款1項国庫負担金は、収入済み額が前年度対比11.4%増で5億6,083万6,543円となり、介護給付費負担金です。2項国庫補助金は、1目調整交付金が1億9,788万6,000円、2目地域支援事業交付金が4,977万8,292円、378ページをごらんください、3目介護保険事業費補助金は49万2,000円、4目介護保険災害臨時特例補助金が15万5,000円で、2項合計は前年度対比10.8%減で2億4,831万1,292円となりました。

4款支払い基金交付金は、1目介護給付費交付金が7億9,884万3,000円、2目地域支援事業支援交付金が3,384万5,988円で、1項合計で収入済み額が前年度対比2.3%増で8億3,268万

8,988円となりました。

5款1項県負担金は、収入済み額が前年度対比5.2%増で4億2,139万2,221円となり、介護給付費負担金です。2項県補助金は、前年度対比1.9%減で2,610万2,822円となり、地域支援事業交付金です。

6款1項財産運用収入は、収入済み額が前年度対比41.5%減で8万7,599円となり、基金積立金利子収入です。

380ページをごらんください。7款1項一般会計繰入金は、1目介護給付費繰入金が3億5,957万3,910円で、2目地域支援事業繰入金が2,617万939円です。3目その他一般会計繰入金が3,048万9,522円で、4目低所得者保険料軽減繰入金が339万3,200円で、1項合計では、収入済み額が前年度対比6.1%増で4億1,962万7,571円となりました。2項基金繰入金はありません。

8款1項繰越金は、収入済み額が前年度対比100.7%増で1億1,935万9,781円となりました。

9款1項延滞金、加算金及び過料は、収入済み額が前年度対比60.1%減で2万77円となり、第1号被保険者の介護保険料の延滞金となります。382ページをごらんください。2項雑入は、収入済み額が前年度対比12.3%増で943万5,237円となり、地域支援事業利用者負担金等でございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

384ページをごらんください。1款総務費、1項総務管理費は、支出済み額が前年度対比14.7%減で913万9,975円となり、2項徴収費は、支出済み額が前年度対比1.0%減で108万9,555円となりました。3項介護認定審査会費は、支出済み額が前年度対比4.3%増で2,023万3,043円となりました。386ページをごらんください。4項趣旨普及費は、支出済み額が前年度対比47.3%増で21万5,828円となりました。5項高齢者福祉推進会議費は、第7期介護保険事業計

画等の策定のため、6回の会議を開催したというふうなこともありまして、支出済み額が前年度対比547.1%増で39万6,021円となりました。

2款保険給付費、1項介護サービス等諸費は、支出済み額が前年度対比5.5%増で26億4,925万4,280円となり、介護認定者を対象とした介護サービス等給付費でございます。388ページをごらんください。2項介護予防サービス等諸費は、支出済み額が前年度対比0.3%増で4,975万3,457円となり、要支援認定者を対象とした介護予防サービス等給付費でございます。3項その他諸費は、支出済み額が前年度対比0.2%減で266万8,365円となり、審査支払手数料でございます。4項高額介護サービス等費は、支出済み額が前年度対比0.03%増で4,689万6,628円となり、利用者負担が著しく高額になった場合の負担を軽減する保険給付であります。5項高額医療合算介護サービス等費は、支出済み額が前年度対比2.3%増で678万2,616円となり、医療及び介護利用者の負担を軽減する措置で、一定の上限を超える額を給付するものであります。390ページをごらんください。6項特別短期入所サービス費は支出はございません。7項特定入所者介護サービス等費は、支出済み額が前年度対比5.3%増で1億2,141万3,992円となり、施設サービス利用時の居住費、食費負担等、低所得者の軽減分を補填するための給付でございます。

3款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費は、支出済み額が前年度対比13.4%減で7,959万6,798円となり、要支援1、2、または同程度の高齢者を支援する事業でございます。392ページをごらんください。2項一般介護予防事業費は、支出済み額が前年度対比13.3%増で4,175万8,327円となり、一般高齢者を対象とした事業でございます。394ページをごらんください。3項包括的支援事業・任意事業費は、支出済み額が前年度対比17.1%増で

6,233万3,378円、高齢者とその家族、関係者の総合相談事業でございます。398ページをごらんください。4項その他諸費は、支出済み額が前年度対比12.2%減で15万6,400円となり、審査支払手数料でございます。

400ページをごらんください。4款基金積立金、1項基金積立金は、第6期介護保険事業計画の最終年度ですので、繰り越し分を積み立てたため、7,066万5,599円で、介護給付費準備基金積立金でございます。

5款諸支出金、1項償還金及び還付加算金は、支出済み額が前年度対比46.3%増で2,943万745円となりました。

6款予備費の支出はありませんでした。

以上、平成29年度長井市介護保険特別会計歳入歳出決算の概要につきまして説明を申し上げます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願いを申し上げます。

○小関秀一委員長 次に、認第1号の平成29年度長井市宅地開発事業特別会計歳入歳出決算について、多田茂之建設課長。

○多田茂之建設課長 平成29年度長井市宅地開発事業特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

68ページをお開き願います。歳入につきましては、収入済み額合計は前年度対比3,054万5,854円の増の3,520万1,342円となり、調定額と同様となっております。

70ページをお開き願います。歳出につきましては、支出済み額合計は、宅地造成費の増額により、前年度対比3,054万5,854円増の3,520万1,342円となりました。予算現額に対する執行率は97.3%となっております。

72ページをお開き願います。歳入歳出差引残額はゼロ円となります。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。

424ページをお開き願います。歳入につつま

しては、1款財産収入、1項1目利子及び配当金は233円でございます。

2款繰入金、1項1目宅地開発基金繰入金は14万9,109円でございます。2款繰入金、2項1目一般会計繰入金は2,245万2,000円でございます。

3款市債、1項1目宅地開発事業債は1,260万円でございます。

それでは、426ページをお開き願います。歳出につきましてご説明申し上げます。

1款1項1目宅地開発総務管理費につきましては6万1,433円で、報償費、宅地開発基金積立金でございます。1款2項1目宅地造成費につきましては3,513万9,909円で、手数料、委託料、工事請負費、公有財産購入費でございます。

以上、平成29年度宅地開発事業特別会計歳入歳出決算の概要でございます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

## 認第2号 平成29年度長井市水道事業会計決算認定について

### 議案第65号 平成29年度長井市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

○小関秀一委員長 次に、認第2号 平成29年度長井市水道事業会計決算認定について及び議案第65号 平成29年度長井市水道事業会計未処分利益剰余金の処分についての2件について、蒲生浩美上下水道課長。

○蒲生浩美上下水道課長 認第2号 平成29年度長井市水道事業会計決算の概要についてご説明申し上げます。

決算書の451ページ、水道1ページをお開き願います。以降、水道ページで申し上げさせていただきます。

それでは、決算報告書からご説明申し上げます。こちらにつきましては、予算に対する決算の対比を消費税込みで記載しておるものがございます。

初めに、収益的収入及び支出につきましては、収入の第1款水道事業収益の決算額は7億911万9,505円で、予算額に対し167万5,505円の増となり、支出の第1款水道事業費用の決算額は6億1,694万7,229円で、予算額に対し2,310万2,771円の不用額となっております。

水道2ページをお開き願います。資本的収入及び支出につきましては、収入の第1款資本的収入の決算額は1,592万8,800円で、予算額に対し1,509万7,200円の減となりました。

水道3ページをごらんください。支出につきましては、第1款資本的支出の決算額は3億6万2,005円で、予算額に対し3,779万8,995円の不用額となっております。なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億8,413万3,205円につきましては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額171万4,228円、過年度分損益勘定留保資金9,252万1,659円、当年度分損益勘定留保資金1億8,989万7,318円をもって補填させていただいたところでございます。

水道の4ページをお開き願います。損益計算書により経営状況についてご説明申し上げます。なお、後ほど収益費用明細書のほうで補足して説明させていただきたいと思っております。消費税抜きの金額となります。

営業収益につきましては6億1,545万4,480円で、前年度対比334万1,327円、0.5%の増となっておりますが、こちらにつきましては、主に加入金の増収によるもので、収益の根幹となる給水収益につきましては、若干の減となったところでございます。続きまして、営業費用につきましては4億8,271万8,160円で、前年度に比べ3,641万2,565円、7%の減となり、営業利益につきましては、前年度対比3,975万3,892円、

42.8%増の1億3,273万6,320円となりました。

次に、水道5ページをごらんください。営業外収益につきましては、長期前受金戻入益の減収などにより、前年度対比253万4,515円、5.4%減の4,473万2,529円となり、営業外費用につきましては、支払利息の減少などにより、前年度対比648万6,259円、7%減の8,594万7,311円となりました。その結果、経常利益は前年度対比4,370万5,636円、91.4%増の9,152万1,538円となりました。特別利益は、長井ダム負担金の還付が終了したことから、皆減し、特別損失は過年度損益修正損の124万4,376円となりました。

以上の結果から、当年度純利益につきましては、前年度より4,505万7,832円、99.6%増の9,027万7,162円となり、黒字決算で終了することができました。

また、当年度純利益と前年度繰越利益剰余金を合わせた当年度未処分利益剰余金は1億7,982万8,774円となったところでございます。

次に、水道の6ページをお開き願います。剰余金計算書について説明いたします。これは、資本金及び剰余金の当年度変動額による当年度末残高計算表となっております。本年度は、資本金及び資本剰余金について変動はございませんでした。利益剰余金につきましては、積立金に変動がなく、未処分利益剰余金は、当年度純利益を加えたものが年度末の残高となっております。資本合計につきましては、当年度純利益分増額し、21億9,792万3,131円となっております。

水道の7ページにつきましては、剰余金処分計算書の案でございますが、後ほど議案で説明させていただきます。

水道の8ページをお開き願います。貸借対照表により財産状況についてご説明申し上げます。

資産の部につきましては、固定資産では、減価償却などにより既償却相当分が減額されたこ

となどから前年度対比2億6,487万3,929円減の65億743万1,504円となっております。

水道9ページをごらん願います。流動資産は、現金及び預金等の増加により、前年度対比5,380万6,958円増の6億9,912万8,081円となり、資産合計は前年度対比2億1,106万6,971円、2.8%減の72億655万9,585円となりました。

負債の部でございますが、固定負債につきましては、企業債残高の減少により、前年度対比2億5,026万1,637円減の34億770万7,412円、また流動負債につきましては、前年度対比874万4,387円減の3億2,822万4,269円となりました。

水道10ページをお開きください。繰延収益につきましては、償却資産の取得時に交付された補助金等が長期前受金として負債の繰延収益に計上となりますが、前年度対比4,233万8,109円減の11億8,242万7,611円となり、負債合計は前年度対比3億134万4,133円減の49億1,835万9,292円となりました。

資本の部におきましては、資本金は前年度と変わらずの7億6,398万8,238円、資本剰余金も前年度と同額の9億6,708万3,281円となりました。利益剰余金につきましては、当年度純利益の増加により、前年度と比較し16.2%増加し、5億5,712万8,774円となり、資本合計は前年度対比9,027万7,162円増の22億8,820万293円となりました。

なお、資産合計と負債資本の合計は同額の72億655万9,585円で一致いたしております。

続きまして、水道33ページをお開き願います。キャッシュフロー計算書につきましてご説明申し上げます。こちらのキャッシュフロー計算書につきましては、一会計期間における資金収支の状況をあらわすもので、損益計算書と貸借対照表をつなぐというような意味合いを持っており、平成26年度から添付を義務づけられたものでございます。

業務活動によるキャッシュフローでは、水道

料金収入、浄水費用、業務及び総係費等の営業活動により3億3,641万5,851円を生み出しております。投資活動によるキャッシュフローでは、建設改良費、工事負担金収入の投資活動で3,097万5,050円を使用しております。財務活動のキャッシュフローでは、企業債の借入れ、企業債の償還等によりまして2億4,333万8,174円を使用しております。その結果、期首の平成29年4月1日時点の資金残高6億2,522万15円から平成29年度中に5,400万2,627円増加し、平成29年度末の資金残高は6億7,922万2,642円となっております。

続きまして、水道34ページをお開き願います。収益費用明細書について、損益計算書に補足して簡単に説明申し上げます。

1款1項営業収益では、2目加入金の内訳でございますが、備考欄に記載のとおり、新規加入158件、口径変更が19件となっております。4目その他営業収益は、各種手数料、一般会計からの負担金、下水道、農業集落排水処理施設使用料の収納業務の受託料収入によるものでございます。

2項営業外収益の主なものといたしましては、受取利息やボトルドウォーター販売収益、当年度償却分の長期前受金戻入益などがございます。

次に、費用についてご説明申し上げます。

水道の36ページをお開き願います。1款1項1目浄水及び配給水費につきましては、職員2名分の人件費のほか、上水道施設運転業務等の委託料、修繕費、動力費などが主なものとなっております。

水道38ページをお開き願います。3目業務及び総係費につきましては、職員4名分の人件費と定時補助職員等の賃金、電算関係の委託料が主なものとなっております。

水道39ページをごらんいただきたいと思っております。4目減価償却費は、建物、構築物、機械及び装置等の減価償却費でございます。

5目資産減耗費につきましては、配水管、量水器などの固定資産除却費でございます。

水道40ページをお開き願います。2項営業外費用につきましては、企業債などの支払い利息及び雑支出などとなっております。

3項1目過年度損益修正損につきましては、冬期水道料金精算還付金などがございます。

水道の41ページをごらん願います。資本的収支明細書につきましてご説明申し上げます。こちらは税抜きでございます。

初めに収入でございますが、1款1項企業債は、配水施設整備事業債となっております。

2項分担金及び負担金は、消火栓の設置工事に伴う一般会計負担金でございます。

水道42ページをお開き願います。支出でございますが、1款1項建設改良費につきましては、1目事務費は職員2名分の人件費等で、2目配水施設整備費につきましては、県道萩生九野本線配水管布設替え工事等の工事請負費などがございます。

水道43ページをごらんください。3目資産購入費につきましては、量水器の購入費用となっております。

なお、工事の内容、資産購入の内容につきましては、水道15、16ページにその概要を記載してございますので、ごらんいただきたいと思っております。

次に、2項企業債償還金につきましては、記載のとおりとなっております。

以上、水道事業会計決算の概要でございます。よろしくご審査の上、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

続きまして、議案第65号 平成29年度長井市水道事業会計未処分利益剰余金の処分についてご説明申し上げます。

決算書の456ページ、水道の6ページにあります剰余金計算書及び水道の7ページの剰余金処分計算書案をお開き願いたいと思っております。

処分の内容でございますが、先ほど決算の概要でも説明させていただきました平成29年度の未処分利益剰余金1億7,982万8,774円のうち1億円を建設改良積立金に積み立て、残余の7,982万8,774円を平成30年度への繰り越しとしたものでございます。

これによりまして、建設改良積立金、現在の1億2,000万円から2億2,000万円に増額いたしますものでございます。

よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

○小関秀一委員長 以上で概要の説明が終わりました。

ここで、昼食のため暫時休憩をいたします。再開は午後1時といたします。

午前 11時57分 休憩

午後 1時00分 再開

○小関秀一委員長 それでは、休憩前に復し、午前に引き続き会議を再開いたします。

なお、梅津善之委員から早退させてほしい旨の申し出がありましたので、ご報告いたします。

また、蒲生光男委員から資料の配付について申し出があり、許可いたしましたので、ご報告いたします。

## 平成29年度長井市各会計決算に関する総括質疑

○小関秀一委員長 それでは、質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名をいたします。